

広報あつぎ1374号(5月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q あなたの年代を選択してください。

10代	0人
20代	3人
30代	11人
40代	20人
50代	14人
60代	11人
70代以上	16人
	75人

広報あつぎ1374号(5月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 今回の「広報あつぎ」について、意見・感想、その他、取り上げてほしい内容があればお聴せください。

1面 思いを乗せ青空に舞う

- 鯉のぼりがきれいだった。
- 元気になれる記事だった。
- やはり、5月の始まりは鯉のぼりだと思います。
- 何度か恩曾川の鯉のぼりを見たことがあったため。
- 鯉のぼりに続いて、あゆ祭りの開催も決断してほしい。
- 久しぶりに立派な鯉のぼりを見て癒され、感動しました。
- 鯉のぼりは、厚木の風物詩だと思うので、再開されてうれしい。
- 3年ぶりに恩曾川の鯉のぼりが開催され、とてもうれしかった。
- 鯉のぼりは、自分自身と息子の誕生日が5月なので、思い入れが強いです。
- 鯉のぼりは、コロナ禍で中止していた場所もあるので、うれしい限りです。
- 恩曾川の鯉のぼりがすてきでした。娘と見に行ったら、大興奮していました。
- あつぎつつじの丘公園に行くバスから、恩曾川の鯉のぼりが青空に泳ぐのを見て、微笑みました。
- 5月といえば、5月5日の鯉のぼりですね。いつの時代も子どもたちの成長を大事にしたいと思います。
- 暗いニュースが続き、心が塞いでいたので、空に泳ぐ鯉のぼりの写真を見て、前向きな気持ちになりました。
- 大きな鯉のぼりが泳いでいる写真に惹かれました。家では飾れない大きな鯉のぼりを見ると、子どもも気分が上がっています。
- 普段良く通る道ですが、この時期に鯉のぼりを見られることが本当に久しぶりだった。やはり季節を感じられるすてきな取組だと思う。
- 空に生き生きと泳いでいる鯉のぼりの写真が印象的だった。近くを通るたびに目を楽しませてくれている鯉のぼりが記事になっていて良かった。
- 今年は、久々に鯉のぼりが上がったので、3年ぶりに孫を呼んで、鯉のぼりの見学と恩曾川の鯉に餌をやった。今後は、毎年開かれることを願っている。
- 新型コロナウイルスがなかなか収束しないなか、久しぶりに鯉のぼりが再開できて良かったと思います。早く落ち着いて、いろいろなイベントで市民が楽しめるようになると良いと思います。
- 偶然、若宮公園付近を通ることがあり、たくさんの鯉のぼりが元気良く泳いでいました。最近、戸建て住宅でも鯉のぼりを掲げる家庭が減ってきていますが、南毛利地区や若宮公園のような活動も良いなど思っていたところでした。5月にふさわしい1面の写真だったと思います。

2面 充実する市立病院の医療体制

- 病院のことが分かった。
- 地域医療の充実は安心です。
- 医療体制の充実は関心がある。
- 病院の内容が気になっていた。
- 市内の病院についての記事は関心があるから。
- 厚木市民として、厚木市立病院の医療体制の拡充は心強い。

- 厚木市の医療体制が充実していくことは、住民として安心できる。
- 市立病院はとても身近な存在なので、充実した医療体制が心強く感じられます。
- 自分の住む街の医療体制がしっかりしているのは心強いです。安心して暮らせます。
- 利用するしないに関わらず、充実した市立病院があることは本当に心強く思います。安心できます。
- 市立病院が、がん診療連携指定病院に指定され、高度な医療を受けられる機関が近くにあることが安心。
- 市立病院に行く機会がよくあるのですが、一階が狭く、もっとどうにかできなかったのかな、と思っています。
- 今は全く市立病院に行っていないが、以前、叔母が乳癌の手術をした。病院の医療体制が整っていることは、安心感がある。
- 元気な時は気にもしなかったことですが、病気をしてみても改めて健康が一番と痛感したので、市立病院の記事に関心を持ちました。
- 厚木市内で、安心して通える病院があるのはとても心強いです。癌になっては困りますが、そのときはお世話になりたいと思います。
- 県立病院から移譲され、早くも20年近くなりましたが、しばらくはいろいろな面で、大丈夫かななどと思っていました。今は、市民の信頼ある病院として、牽引していただきたいと思っています。
- 市立病院は、新型コロナウイルスの対応病院であり、最先端の医療も備えているので、安心感はとても大きいです。また、脳卒中センターの開設が予定されていることも知り、更に安心感が大きくなりました。
- 私事ですが、1歳4ヶ月の孫も市立病院小児科の皆様が大変お世話になっております。優しく親切な医療従事者に、育児に不慣れな娘も安心しています。県立病院のときには、敷居が高く感じていましたが、今は名実共に市民の病院になっていると思います。この記事も大変参考になりました。
- 市立病院は、建物だけがきれいで、心がこもっていない病院と他の自治体にも知れ渡っている今、一日も早く、信頼のおけるスタッフが心のある病院と評判になるよう、心から祈っています。救急車で運ばれる時、受診履歴があっても、市立病院だけには運ばないで、という患者が減りますように。
- 市内医療の充実は有り難いことです。そんな中、医療システムや技術だけでなく、大切な患者さんへの対応も研鑽していかれることを期待します。「食べ物で治せない病気は医者も治せない。」と言われる。薬などの治療だけでなく、どうして病気になったのか、生活習慣で問題はないかなど、適切な助言をいただける医療を望みます。食生活や行動が改善されれば健康になると思います。

3面 地震への備えを見直そう

- 参考にしています。
- 最近、地震が多く続いていると思います。
- これを見て、家族で防災センターへ行きました。
- 最近地震が多いので、タイムリーな記事だと思った。
- 備えようと思っていても、つい後回しになりがちになるから。

3面 災害時の情報収集

- 役立つ知識だった。
- 災害時に備えて、この記事を取り取って冷蔵庫の扉に貼ろうと思いました。

3面 3回目接種

- 17歳未満の接種について詳しく知りたいから。

- これから3回目接種を集団接種会場で受ける予定のため。
- 新型コロナウイルス収束のために、ワクチン接種は欠かせないから。
- ワクチン接種はこれから3回目なので、必要な情報が得られて良かった。
- 3回目の接種がまだ済んでいないため、3回目接種のきっかけがつかめる記事だった。

4・5面 交通死亡事故ゼロを目指して

- 子どもの通学時の事故が心配です。
- 交通安全に気をつけていきたいです。
- 高齢者の自動車事故が多いということが分かった。
- 年度始めでもあるので、交通安全の呼び掛けは必要だと思った。
- 交通事故はいつ遭遇するか分からず油断大敵なので、改めて注意しようと思った。
- 私も数回交通事故に遭い、免許も返納しているが、自転車は今も乗っているので、毎回安全に気をつけたいと思った。
- 子どもには、交通事故に絶対に遭ってほしくないし、自分も加害者になりたくない。交通安全を守れるような街になってほしい。
- 歩道があっても、高齢者や子どもを乗せた親が、ルールどおりに車道を走っている姿を見ると、非常に危険だし、車の運行にも支障が出ると感じています。特に、歩道のない場所では危険だと感じています。
- 自転車用ヘルメットの購入助成は良いと思うが、交通安全母の会という名称には前々から疑問を感じていた。SDGsで男女平等など言われているのだから、交通安全保護者の会などに名称を変更するべきだと思う。
- 特に、「自転車の交通ルールの確認」の周知は重要なことだと思います。毎日、通勤で自転車を使用していますが、交通ルールを守らない自転車利用者が多すぎると感じています。もっと頻繁に周知をしても良いと思います。
- 「自転車の交通ルールを確認」では、普段何気なく乗っていましたが、歩道も通行する場合は、車道寄りの部分を徐行することが分かりました。また、私は免許証の返納を考えているので、返納すれば優遇されることを増やしてほしいです。
- 自転車の利用者が増え、実際に乗車している人だけでなく、歩行者や車の運転者、子ども、それぞれが意識を上げていかないと大きな問題に発展するだろうと思っていたところだったので、家族で見直す良い機会になりました。便利と発展には、一人一人の理解が必須だと思います。
- 新生活や行楽シーズンの今、交通機関を利用する人が増えるのと同時に、交通事故に対しても意識を向けるべきだと思った。自分自身も自転車や車を利用して危ないと感じたことがあり、街中でサイレンを聞く機会も増えたので、これをきっかけに少しでも交通事故が減ったら良いと思いました。
- 交通事故は、車だけでなく、自転車による交通事故が多発していることから、この紙面に興味を持ちました。自転車に乗る人は気軽に歩道を通り抜け、歩行者を無視しているような乗り方が多々見られます。自転車利用者は免許がないためか、マナーが悪く、歩行者の安全を脅かしているので、事故が起こる前に、何らかの対策が必要だと思います。
- 私は、今月でとうとう後期高齢者入りです。車は便利で、手放すと不便ですが、運転免許の返納もそろそろ考える年齢になったようです。自転車については、交通ルールを知らない人が多すぎると思うので、交通ルールの徹底・啓発は必要だと思います。運転免許の講習時や小・中学校での学習、および自転車の購入(販売)時の周知啓発が必要だと思います。

- 交通事故を防止するための方策は多くあると思いますが、事故防止のための教育や指導は、繰り返し実施することが大切です。特に、自転車による交通ルール違反が目につきます。事故の被害者、加害者、ご家族の悲しみは、避けなければなりません。高齢者もそうですが、年齢に関係なく指導をしていただき、市民全員が交通事故ゼロを目指していただきたいと思います。
- 最近も自宅の近くで自転車とオートバイの衝突事故が発生しました。そこで、自転車事故の根絶を目指すのであれば、一つの方策として、自動車免許証の更新時に実施されているDVDなどによる自転車事故に関する動画講習や冊子による説明を小学校の道徳の授業などに必須科目として取り入れてはいかがでしょうか。春休みや夏休み等の長期休暇の前などに実施することで効果があると思います。

6面 あつトピ！

- サイクリングマップを見たいと思った。

6面 みんなで！SDGs

- SDGsの社会的な広まりを受けて、改めて正しく理解することができました。そのうえで、自分自身や地域という身近なケースに置き換え、SDGsを考えるきっかけになりました。

8面 あつまれ厚木の大学生

- 日本各地から厚木市に集合した大学生が、厚木市を舞台に様々な活動をし、その経験を通じて豊かな人生観を作り上げると同時に、市政に有効な提案をしてくれることを期待したい。

8面 自然歳時記

- 毎号、自然歳時記を楽しみにしているため。
- 厚木市にもイタチが生息していることに驚いた。厚木市は自然がまだまだ豊富なので、大事にしていきたい。

興味を持てる記事がなかった

2人

広報あつぎ1374号(5月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 今回の「広報あつぎ」について、意見・感想、その他、取り上げてほしい内容があればお聴せください。

- 役立つ情報が多かった。
- 全体的に良い内容でした。
- 楽しめる内容になっていました。
- 分かりやすい構成になっていた。
- 興味深い記事がいくつもあって良かったです。
- いろいろな情報が掲載されていて良かったです。
- 広報紙は地域の情報が分かるため、活用しています。今後も情報をお願いします。
- 厚木市の情報を満遍なく取り入れており、毎回テーマや企画に工夫があつて読み応えがあります。
- 市議会でウクライナの抗議決議をしたことや、自転車の幼児2人乗りの講習など、広報紙を見て初めて知ることもありました。
- 今月号も興味深く読ませていただきました。11月号が全国で入選されたとのことで、おめでとうございます。度々の表彰、本当に素晴らしいことだと思います。
- 毎月、楽しみに読ませていただいております。私が普段何気なく気になっていたことが記事として掲載されていて、痒いところに手が届くような紙面になっています。
- 今回は、地震への備えや交通ルールなど、身近で重要なテーマが複数取り上げられており、興味深く読めました。今後もこのような身近なテーマの周知は、市民にとっても重要なことだと思うので、引き続き取り上げられることを望みます。
- 厚木市の広報紙はいつも内容が薄い。毎回取り上げられたことがある話ばかりで興味が持てない。何年間か通してみても見ると、毎年同じ記事の繰り返しの記事になっている。一つの事例として、古民家岸邸の記事で、毎年、古民家岸邸の雛まつり、古民家岸邸の端午の節句、古民家岸邸の七夕、古民家岸邸で十五夜、あつぎ古民家岸邸で十三夜など、何十年も同じ内容の繰り返しで興味が持てない。もっと市民にとって必要な情報を掲載してほしい。
- 医療、災害、交通など、偏りなくお知らせする内容であることと、5月のさわやかな印象を与える印象的な表紙がとても良かったです。
- 1面の鯉のぼりの写真が良いと思います。
- 鯉のぼりが季節を感じて華やいで良かった。
- 表紙の鯉のぼりが3年ぶりに開催されるとのことで、私も見ました。空を優雅に泳ぐ鯉のぼりは、やっぱり良いですね。
- 鯉のぼりが復活してうれしい。街に変化があるのは、刺激があつて楽しい。また、いろいろなイベント活動が戻ってきてほしい。
- 恩曾川の鯉のぼりが3年ぶりに泳いでいる姿は癒されます。皆さんも、取材大変でしょうが、いろいろな情報をよろしくをお願いします。
- 一般家庭では、鯉のぼりを掲げるところが少なくなってきたので、若宮公園も含めて、このような企画は人気があるのだなと感じた。
- 1面の鯉のぼりの写真に癒されました。3年ぶりということで、少しずつ新型コロナウイルス前の生活に戻っていけるのではと期待できる写真でした。今後も、このような写真の掲載をお願いします。

- コロナ禍の生活にはだいぶ慣れ、リモートの有効性、利便性が分かり、利用が進んで良いこともあった。しかし、活動の制限がもう少し、緩やかにになってほしいので、鯉のぼりの再開はうれしい。野外での活動がもっと活発になれば良いと思う。感染経路の分析がより進んでほしい。
- 恩曾川の鯉のぼりを先日見に行きました。5月の風物詩の1つが3年ぶりに再開され、子どもたちの喜ぶ姿に、少しずつ新型コロナウイルス以前の生活に戻ってきていると実感しました。関係者の方に感謝します。来年も鯉のぼりが開催できることを願っています。また、機会があれば、厚木市の産業についても紹介いただけたら幸いです。例えば、ロボット産業等、地元の身近な産業を紹介していただければと思います。
- 市立病院の充実は安心です。
- 市立病院の特集も良かったです。
- 病院のことは分かったが、病院に対する税金活用が効果的か気になる。
- 病院が充実していると安心感があるので、今回のような情報はうれしい。
- 2面の「充実する市立病院の医療体制」では、市立病院の充実が分かり、安心しました。
- 市立病院は、身近なようで遠い存在なので、時々どのような病院か、どのようなときに利用して良いのかなどの特集を組んでもらえるとうれしいです。全体としてもだんだん日常が戻ってきている気がする今号だと感じました。
- 2面の「充実する市立病院の医療体制」にも関心がありました。更なる医療体制の充実を期待しています。また、自治会の加入率は50%程度と認識していますが、公共施設に配置やホームページから参照・ダウンロードでは、市民への周知が十分とは思えないので、更なる工夫をしてほしいです。
- 地震への備えを見直したいと思います。
- 「地震への備えを見直そう」を読んで、我が家の防災体制を確認し直しました。
- 今回の「地震への備えを見直そう」のように、頻繁に災害関連の啓蒙記事を掲載してほしい。
- 地震は、今年になって厚木市でも数回大きな揺れがあったので、地震について備えたり、厚木市での災害連絡について家族と話し合いたいと思った。
- ワクチンについて、もう少し情報がほしいです。
- 引き続き、コロナ関連情報の充実をお願いします。
- 新型コロナウイルスの感染者数やワクチン接種について詳しく知りたい。
- 車を運転するときも、歩行者であるときも気を付けていこうと思った。
- 春は交通事故も多いので、自転車の交通ルールなどが特集されていて良かった。
- 自転車用ヘルメットの補助金や、乗り方講習等、厚木市はタイムリーな記事を掲載してくれることが本当に魅力的だと思います。
- 4・5面の「交通死亡事故ゼロを目指して」は、厚木市が国道や高速道路の通過点として交通事故が発生する機会が多いので、重要な課題である。
- 「交通死亡事故ゼロを目指して」では、事故を起こさないだけでなく、事故に遭わない心掛けも必要とあり、なるほどと思った。交通事故だけでなく、あらゆることに通じると思った。
- 自転車の幼児二人乗りはよく見かけていて、ふらついていたりして危ないなと思っていました。ヘルメット助成について、園などからもお便りを出せたら、もっと知られるのではないかなと思います。
- 町田市の広報紙で、町田市自転車活用推進計画を紹介しています。厚木市も交通安全だけでなく、自転車を安心して乗れるように考えていった方が良いと思います。市民の意見を聞いてみたらどうでしょうか。

- 「交通死亡事故ゼロを目指して」では、歩行者優先の横断歩道を渡っている途中で、車が前を通過することがよくあるので、運転者のマナー向上に期待します。人に誇れるような、見本となる運転を心掛けてほしいと思います。
- 4面の「交通死亡事故ゼロを目指して」では、安心して暮らせる街にするために、注意すべきことや事例などとともに、事故件数と高齢者が関係する事故割合がグラフで紹介されていました。グラフはあらゆる事例の結果なので、読み手の方それぞれが、何かしら感じ取るものがあると思います。さらに、グラフの年次変化の要因などについて解説を付けることで、より深く理解してもらえないでしょうか。
- タウンガイドに記載されているイベントが何曜日なのかを知りたいため、同載されているカレンダーを見ますが、その月と次の月しかないのが不便です。記載するカレンダーの月数を増やすか、各イベントの日付の後ろに曜日も載せてほしいです。
- 8面の若者の紹介は、5月のこどもの日に馴染んでいると思った。
- 8面で、若い人たちが厚木市の発展ために頑張ってくれていることが分かり、非常に頼もしいし有り難いと思った。
- あつぎにぎわいアドベンチャー隊など、若い方たちが厚木市を盛り上げてくれていて、今後厚木市が活性化していくことを願います。
- イタチがナマズまで食べているというのは驚きました。何でも食べるんですね。
- 自治会関連の記事が見たい。
- 新庁舎建設関連の情報が知りたい。
- 子育て支援情報を取り上げてほしい。
- 子育て支援について取り上げてほしい。
- 古民家カフェについて取り上げてほしい。
- 夏の虫よけ対策についての特集を見たい。
- 市内でおすすめの場所を紹介してほしい。
- コロナ禍の過ごし方について取り上げてほしい。
- これから暑くなる夏の避暑地を紹介してほしい。
- コロナ禍での暮らし方について取り上げてほしい。
- スマートフォン初心者への講座を紹介してほしい。
- 未来を担う厚木市の子どもたちの活躍を知りたい。
- 新型コロナウイルス関連の情報を取り上げてほしい。
- 地域で注目されている情報をよろしく願います。
- 新型コロナウイルスに関する情報を取り上げてほしい。
- 各店舗等で実施しているSDGsに関する情報が知りたい。
- 夏休みの子どものお出掛けでおすすめな場所を紹介してほしい。
- お祭りなどの楽しいイベントがたくさん掲載される世の中になることを願います。
- マイナンバーの健康保険証の利用登録や、公金受取口座の登録について、早めに記事に取り上げていただけたら、今後どうするか検討しやすくなります。
- ウクライナ侵攻もあり、改めて日本の食料自給率の低さが気になります。農業に脚光をあてた話題を期待します。特に、若い人たちが魅力を感じるような話題などが良いと思います。

- 今、あつぎ郷土博物館で実施しているような、厚木市の歴史を掘り下げる企画があっても良いと思います。ページ数は少なくとも、長続きする連載になれば良いと思います。今、NHK大河ドラマで鎌倉殿が放送されていますが、厚木市は源頼朝とも縁が深いと思うので、是非取り組んでほしいです。
- 地域包括の活動で、「やっぱり家がいい」の講演会に参加しました。高齢者が増えているので、どんな制度が使えるのか、独り暮らしの方の登録ができるなど、もっと周知したら良いと思う情報が沢山ありました。コロナ禍で人と人の繋がりが薄くなってしまったと感じるため、地域と繋がれる情報は大切だと思います。
- 地域包括支援センターについてですが、市民側が存在に気がついて市の窓口を訪ねても、担当者がよく知らず、必要な情報が得られない。地域包括支援センターに直接電話しても、そこで働いている人のレベルが違いすぎて、電話に出た人によって十分な情報が得られたり、得られなかったりする。厄介なのは、仕組みを理解できていないと自覚していない担当者で、その為利用者が不利益を被る。担当者の品質向上が必須。

広報あつぎ1374号(5月1日号)インターネットモニターアンケート結果

Q 視聴した「あつぎ元気Wave」について、感想、意見をお聴かせください。

あつぎ元気Wave5月第1回(5月1日から5月15日まで)

- 分かりやすい内容でした。
- いつも楽しく拝見しています。
- 今回も楽しく視聴しました。あつぎ郷土博物館等、市内の施設でのイベント等のお知らせを今後もたくさん取り上げてほしいです。
- あつぎ郷土博物館の展示紹介が参考になりました。
- 連休中にあつぎ郷土博物館に行きたいと思います。
- あつぎ郷土博物館は行ったことがないので参考になりました。
- コロナ禍で行けなかったあつぎ郷土博物館の内覧ができた気がして楽しい動画でした。
- あつぎ郷土博物館の展示の紹介に興味を持ちました。行ってみたいと思います。
- あつぎ郷土博物館で厚木市のことを紹介しているようなので、興味を持ちました。
- あつぎ郷土博物館で行われている地域展は面白そうなので見に行ってみたいと思った。
- あつぎ郷土博物館の催し物は、大変興味があります。是非、行ってみたいと思います。
- あつぎ郷土博物館に行ったことはないですが、行った気分になれるし、行ってみたいと思いました。
- あつぎ郷土博物館は、年に1回くらいの割合で見学に行っているが、係の方の説明が丁寧で分かりやすい。
- あつぎ郷土博物館の展示内容には非常に興味を持っています。開催期間の説明が少し分かりにくいことが残念でした。
- デジタル機器ばかりの時代になったので、昔の写真機などが昭和の暖かい時代にタイムスリップできて興味深かったです。
- 「あつぎ郷土博物館で地域展を開催中」は、各地域に個性があり、資料を大変興味深く見ました。行ったことがないので、必ず見に行きます。
- あつぎ郷土博物館も、いろいろなテーマに沿ってイベントを行ってほしい。館内の映像を変えたり、何回でも行きたくなるような仕掛けがほしい。
- あつぎ郷土博物館で開催中の地域展は、厚木市のあゆみを知る良い展覧会だと思います。今後もこのような地域に根ざした展示をしてほしいと思いました。
- あつぎ郷土博物館で地域展が開催されているとのことで、昔の農機具の展示は、是非孫を連れて見学したい。また、徳川家康が厚木市の溝呂木家で休憩していたとは知らなかった。
- 昔のいわゆる写真機で写真を撮っていたことがすごいと思った。郷土博物館に行けば、その写真機で写真を撮ることができるなら撮ってみたいと思う人がいるのではないかと思った。
- あつぎ郷土博物館の取材で、厚木市の歴史の中で農機具の販売も盛んだったということは意外でした。厚木市は歴史のある恵まれた地域なので、古い話も良いですが、昭和の身近な歴史も意外性があり楽しかったです。
- あつぎ郷土博物館の地域展における農具や古い写真機にレトロ感を持ちました。今後も厚木市の歴史や自然を紹介してほしいです。「あつぎ元気wave」を通じて、毎回多くの情報を見ることができ、とても参考になります。

- 4月に見た厚木伊勢原ケーブルテレビの番組で、南海キャンディーズのしずちゃんが、あつぎ郷土博物館の一日館長になったということを知りました。一昨年、あつぎ郷土博物館へ友人に連れて行ってもらい、厚木市の歴史についていろいろ勉強になって楽しかったので、また行きたくくなりました。
- 立体花壇装飾を見に行きたいと思いました。
- 「厚木の緑に親しむ心」の内容が良かった。
- 立体花壇装飾を実際に見て、とても良かった。
- 5月26日までの立体花壇装飾を絶対見に行きます。
- 立体花壇装飾がすてきですね。近くに行った際は見てみようと思います。
- 初めて立体花壇装飾を知ったので、ぼうさいの丘や中央公園を見に行こうと思いました。
- 厚木市内の公園に飾られている立体花壇装飾がとてもきれいでした。花壇を見上げるはあまりないと思うので、また違った角度からお花が見られて良いですね。
- 若い人たちが厚木市を盛り上げていってくれることは良いことだと感じた。
- あつぎにぎわいアドベンチャー隊は、SNSやYouTubeの方が得意だと思いますが、パンフレット類も見たいので、頑張ってもらいたいです。

あつぎ元気Wave4月第2回(4月15日から4月30日まで)

- 充実した内容という印象を持ちました。
- 私はインターネットモニターに登録しているため視聴したが、一般の人はケーブルテレビでないとほとんど視聴していないと思います。番組として、厚木市民便利帳こんなときは〇〇したら解決など、何か面白い企画を短編で入れるなどの工夫をしても良いのではないのでしょうか。
- サイエンスおじさんのアイデアに興味を持ちました。
- 恩曾川の鯉のぼりのように、徐々に日常が回復していくことを実感することができました。
- こども科学館のイベントが2年ぶりに開催されることになり、子どもたちも楽しめるようになると良いと思います。
- サイエンスおじさんのシャボン玉は面白いのですが、だいたいは知っている内容だったので、割れにくいや、人が入れる等のシャボン玉を作ることは可能なのかと思った。
- こども科学館は、子どもが小さい頃、季節ごとにプラネタリウムに行ったり、菅原先生の分かりやすい講義を楽しみました。今は、ほとんど足を運びませんが、プラネタリウムも楽しいでしょうし、サイエンス祭りのシャボン玉作りも楽しかったです。ありがとうございます。
- いつか子どもと一緒にしゃぼん玉を作りたいです。また、晴れた日に鯉のぼりを見に行ってみたいと思いました。
- 恩曾川の鯉のぼりが3年振りに復活したのはうれしいニュースでした。
- 古民家岸邸は、我が家から徒歩でも行ける距離なので、感染症対策を十分にして訪問してみたいと思います。